



奉行クラウド App Connect

給与奉行クラウドコネクタ for セコムあんしん
勤怠管理サービス KING OF TIME Edition
設定マニュアル

目次

はじめに.....	2
コネクタでできること.....	2
連携を行うための手順.....	2
第1章 連携手順.....	3
Step1 設定の事前準備.....	4
1.1 『給与奉行クラウド』休暇に関わる事前設定.....	4
1.2 所属情報の同期.....	7
1.3 雇用区分情報の同期.....	7
Step2 コネクタの設定.....	8
2.1 設定手順.....	9
2.2 コネクタの実行.....	21
2.1 社員情報連携の手動実行の手順.....	22
2.2 勤怠データ取り込みの手動実行の手順.....	24
付録.....	26
付録1 連携項目（社員情報連携）.....	27
1.1 連携項目一覧（「給与奉行クラウド」⇒「セコムあんしん勤怠管理サービス」）.....	27
1.2 連携項目一覧（「セコムあんしん勤怠管理サービス」⇒「給与奉行クラウド」）.....	27
付録2 連携項目（勤怠情報連携）.....	29
2.1 連携項目一覧（連携先に設定可能な『給与奉行クラウド』の項目）.....	29
2.2 連携項目一覧（連携可能な『セコムあんしん勤怠管理サービス KING OF TIME Edition』の項目）.....	31
2.3 月別カスタムデータ項目の設定.....	33

はじめに

『給与奉行クラウドコネクタ for セコムあんしん勤怠管理サービス KING OF TIME Edition』では、『給与奉行クラウド』と『セコムあんしん勤怠管理サービス KING OF TIME Edition』の連携によって、以下のことができます。

コネクタでできること

- 社員情報連携

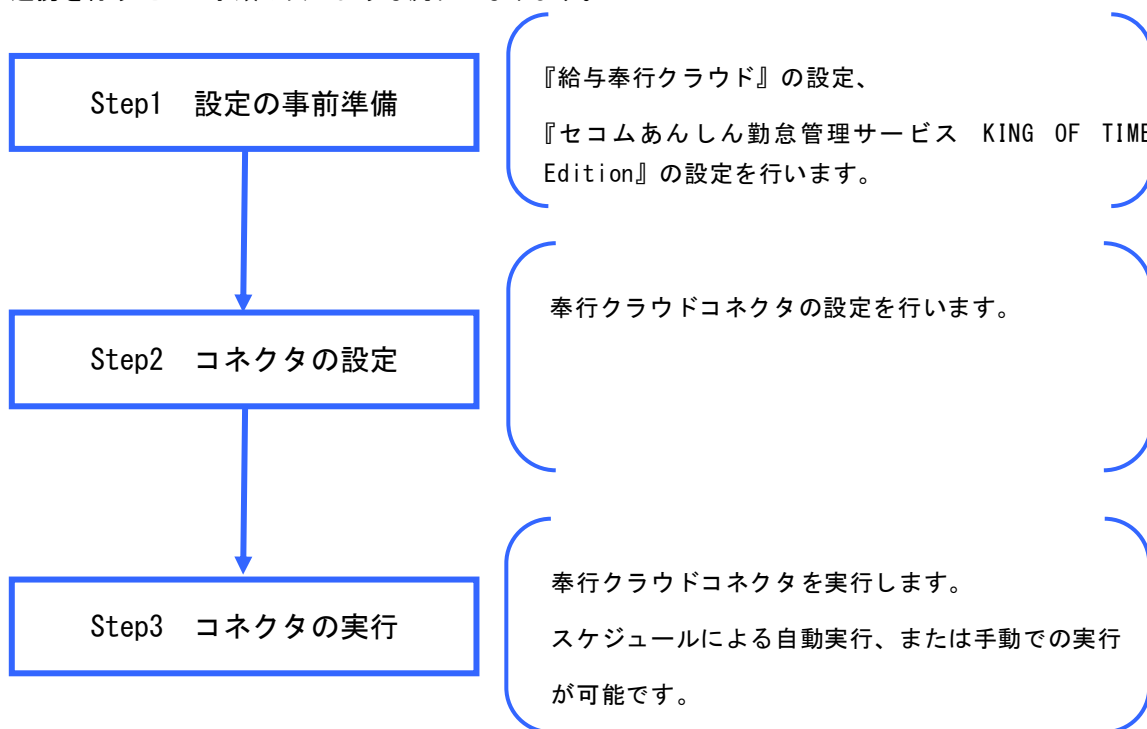
『給与奉行クラウド』と『セコムあんしん勤怠管理サービス KING OF TIME Edition』の社員情報を同期します。連携の方向として、『給与奉行クラウド』の社員情報を元に連携、『セコムあんしん勤怠管理サービス KING OF TIME Edition』の社員情報を元に連携、それぞれ選択が可能です。

- 勤怠データ連携

『セコムあんしん勤怠管理サービス KING OF TIME Edition』の勤怠データを、『給与奉行クラウド』の給与情報（勤怠項目）として連携します。

連携を行うための手順

連携を行うための手順は次のような流れになります。



第 1 章 連携手順

Step1 設定の事前準備

『給与奉行クラウドコネクタ for セコムあんしん勤怠管理サービス』の設定の前に、『給与奉行クラウド』『セコムあんしん勤怠管理サービス KING OF TIME Edition』で以下の確認を行います。

1.1 『給与奉行クラウド』休暇に関わる事前設定

有休休暇や代替休暇の管理を『給与奉行クラウド』と『セコムあんしん勤怠管理サービス KING OF TIME Edition』のどちらで行うかに応じて、『給与奉行クラウド』において事前設定が必要となります。
(下記の設定はいずれも『給与奉行クラウド』の「休暇基本設定」メニューで行います。)

有休管理に関する事前設定

有休の付与および残管理を『セコムあんしん勤怠管理サービス KING OF TIME Edition』で行い、『給与奉行クラウド』へ連携する場合

「有休の付与および残管理」を「当システムで管理しない」に指定します。

有休の付与および残管理を『給与奉行クラウド』で行う場合

「有休の付与および残管理」を「当システムで管理する」に指定します。

- 1 『給与奉行クラウド』のメニュー[法人情報] - [休暇規程] - [休暇基本設定]をクリックします。
- 2 [休暇基本設定]-[有給休暇]の「有休の付与および残管理」について、[当システムで管理しない] または「当システムで管理する」を選択し、[登録]をクリックします。



有休の時間単位付与に関する事前設定

「有休の時間単位付与」を利用しない場合

「有休の時間単位付与」を「しない」に指定します。

※『給与奉行クラウド』で「有休の時間単位付与」を利用しない場合は、「Step2 2.1 設定手順」手順 8 ご参照の上、「勤怠 連携項目の設定」で、「時間有休（有休 1-1）」、「有休残時間（有休 2-1）」を「連携しない」に設定してください。

「有休の時間単位付与」を『セコムあんしん勤怠管理サービス KING OF TIME Edition』で管理し、『給与奉行クラウド』へ連携する場合

「有休の付与および残管理」を「当システムで管理しない」に指定します。

「有休の時間単位付与」を「する」に指定します。

「有休の時間単位付与」を『給与奉行クラウド』で管理する場合

「有休の付与および残管理」を「当システムで管理する」に指定します。

「有休の時間単位付与」を「する」に指定します。

- 1 『給与奉行クラウド』のメニュー[法人情報] - [休暇規程] - [休暇基本設定]をクリックします。
- 2 [休暇基本設定]-[有給休暇]の「有休の時間単位付与」について、「しない」または「する」を選択し、[登録]をクリックします。

有休の前貸し ⓘ

しない

する (警告あり)

する (警告なし)

有休の時間単位付与 ⓘ

しない

する 上限日数 日

時間単位有休の残時間 ⓘ

有体残とは別に算出

有体残の範囲内で算出

ヘルプ(H) 登録(T) 閉じる(C)

代替休暇に関する事前設定

「代替休暇」を利用しない場合

「代替休暇」を「使用しない」に指定します。

※『給与奉行クラウド』で「代替休暇の付与および残管理」を利用しない場合は、「Step2 2.1 設定手順」手順 8 ご参照の上、「勤怠 連携項目の設定」で、「代替休日数（代替休 1）」を「連携しない」に設定してください。

「代替休暇」を『セコムあんしん勤怠管理サービス KING OF TIME Edition』で管理し、『給与奉行クラウド』へ連携する場合

「代替休暇」を「使用する」に指定します。

「代替休暇の付与および残管理」を「当システムで管理しない」に指定します。

「代替休暇」を『給与奉行クラウド』で管理する場合

「代替休暇」を「使用する」に指定します。

「代替休暇の付与および残管理」を「当システムで管理する」に指定します。

- 1 『給与奉行クラウド』のメニュー[法人情報] - [休暇規程] - [休暇基本設定]をクリックします。
- 2 [休暇基本設定]-[代替休暇]の「代替休暇」について、[使用しない]または[使用する]を選択、「代替休暇の付与および残管理」について、[当システムで管理しない]または[当システムで管理する]を選択し、[登録]をクリックします。

The screenshot shows the '休暇基本設定' (Vacation Basic Settings) window. On the left sidebar, '代替休暇' (Substitute Vacation) is selected. The main content area has two sections highlighted with red boxes:

- 代替休暇**:
 - 使用しない
 - 使用する
- 代替休暇の付与および残管理**:
 - 当システムで管理しない
 - 当システムで管理する

At the bottom of the window, there are three buttons: 'ヘルプ(H)', '登録(T)', and '閉じる(C)'.

1.2 所属情報の同期

連携を行う前に、『給与奉行クラウド』の「部門データ」と、『セコムあんしん勤怠管理サービス KING OF TIME Edition』の「所属」の、マスターデータを事前に一致させておく必要があります。

※『セコムあんしん勤怠管理サービス KING OF TIME Edition』の「所属コード」の桁数は、『給与奉行クラウド』の「部門」のコード桁数と揃えてください。

- 1 『セコムあんしん勤怠管理サービス KING OF TIME Edition』の「所属」と同じ「コード」、「名称」で、『給与奉行クラウド』の「部門データ」を設定してください。

※ 『給与奉行クラウド』での部門の登録の流れは、以下のヘルプを参照ください。

[\[給与奉行クラウド | ヘルプ\] マスターの登録・各種設定 > 組織規程を登録](#)

- 2 『セコムあんしん勤怠管理サービス KING OF TIME Edition』に、以下のグループ情報をあらかじめ登録してください。

(『給与奉行クラウド』に同じ名称の部門が既定で存在するため、同期した際の整合性を保つために同じ情報の登録を行います。)

所属コード： 000 ※所属コード（および部門）の桁数が 3 桁の場合

所属名： 全社

1.3 雇用区分情報の同期

連携を行う前に、『給与奉行クラウド』の「雇用区分データ」と、『セコムあんしん勤怠管理サービス KING OF TIME Edition』の「雇用区分データ」の、マスターデータを事前に一致させておく必要があります。

※『セコムあんしん勤怠管理サービス KING OF TIME Edition』の「雇用区分データ」の桁数は、『給与奉行クラウド』の「区分」のコード桁数と揃えてください。

- 1 『セコムあんしん勤怠管理サービス KING OF TIME Edition』の「雇用区分データ」と同じ「コード」、「名称」で、『給与奉行クラウド』の「雇用区分データ」を設定してください。

※ 『給与奉行クラウド』での区分の登録の流れは、以下のヘルプを参照ください。

[\[給与奉行クラウド | ヘルプ\] 法人情報 > 区分](#)

Step2 コネクタの設定

『給与奉行クラウドコネクタ for セコムあんしん勤怠管理サービス KING OF TIME Edition』の設定を行います。

『給与奉行クラウド』のメインメニュー左下の[AppConnect]をクリックすると、『奉行クラウド App Connect』が立ち上がり、設定が行えます。

※ コネクタ設定画面の起動方法は、[利用設定マニュアルをダウンロード]から確認できる「AppConnect 利用設定マニュアル」を参照ください。



2.1 設定手順

コネクタ設定画面の上から順に設定します。

- 1 接続設定を区別するための接続名称を入力します。

接続設定	接続名称 セコムあんしん勤怠管理サービス KING OF TIME Edition
-------------	--

- 2 『セコムあんしん勤怠管理サービス KING OF TIME Edition』のAPI 接続設定をします。[トークン取得]をクリックします。

トークン取得	🚫 トークン未取得
--------	-----------

- 3 別ウィンドウで立ち上がった画面で「セコムあんしん勤怠管理サービス 全権管理者 ID」「パスワード」を入力、「確認のうえ、同意します。」をチェックし、[承諾する]をクリックします。

セコムあんしん勤怠管理サービス
KING OF TIME Edition

奉行クラウド App Connect
と連携します

セコムあんしん勤怠管理サービス KING OF TIME Edition 全権管理者ID

パスワード

API 利用特約

本API利用特約（以下「本特約」といいます）は、本サービスのAPI（以下「本API」といいます）を、お客様が利用するにあたって適用される契約条件です。

第1条（提供目的）

上記利用特約についての確認
 確認のうえ、同意します。

承諾する

- 4 別ウィンドウが閉じ、「トークン取得済み」となっていることを確認します。

接続設定	トークン取得	✔ トークン取得済み
------	--------	------------

- 5 「社員情報の連携」について、連携タイミング、連携方向を設定します。

※ 『セコムあんしん勤怠管理サービス KING OF TIME Edition』のAPIは、以下の時間で利用不可のため、スケジュールの時間は該当時間を避けて設定してください。

8:30~10:00、 17:30~18:30

社員情報の連携

連携タイミング

手動実行する

スケジュール実行する

連携しない

連携方向

「給与奉行クラウド」⇒「セコムあんしん勤怠管理サービス」

「セコムあんしん勤怠管理サービス」⇒「給与奉行クラウド」

「連携タイミング」

「手動実行する」または「スケジュール実行する」、「連携しない」から選択

スケジュール実行の場合、「毎日」、「毎週」、「毎月」から選択

「毎日」の場合、実行する時間を選択

「毎週」の場合、実行する曜日、時間を選択

「毎月」の場合、実行する日付、時間を選択

「連携方向」

『給与奉行クラウド』『セコムあんしん勤怠管理サービス KING OF TIME Edition』のどちらを起点として連携するか連携方向を選択します。

- ・ 「給与奉行クラウド」⇒「セコムあんしん勤怠管理サービス」

連携方向

「給与奉行クラウド」⇒「セコムあんしん勤怠管理サービス」

社員番号の頭0を除去して連携する

「セコムあんしん勤怠管理サービス」⇒「給与奉行クラウド」

所属コードの連携

「給与奉行クラウド」の所属で連携する

既に登録済の社員の所属は連携しない

雇用区分コードの連携

「給与奉行クラウド」の雇用区分で連携する

既に登録済の社員の雇用区分は連携しない

連携条件 条件の設定

『給与奉行クラウド』の社員情報をマスターとして、退職者を除く社員情報を『セコムあんしん勤怠管理サービス KING OF TIME Edition』に連携します。（既に社員情報が登録されている場合、データが更新されます。）

※「社員番号の頭0を除去して連携する」がチェックオンの場合、『給与奉行クラウド』の社員番号の頭の0を除去して、『セコムあんしん勤怠管理サービス KING OF TIME Edition』に連携します。

「所属コードの連携」

社員情報連携で、『給与奉行クラウド』の「所属」を『セコムあんしん勤怠管理サービス KING OF TIME Edition』の「所属コード」に連携するかを設定します。

「給与奉行クラウド」の所属で連携する

『給与奉行クラウド』の「所属」を『セコムあんしん勤怠管理サービス KING OF TIME Edition』の「所属コード」に連携します。

既に登録済みの社員の所属は連携しない

『セコムあんしん勤怠管理サービス KING OF TIME Edition』の社員情報を新規登録する際に「所属コード」が必須のため、新規登録する際に用いる既定の所属コードを設定します。

所属コードの連携 「給与奉行クラウド」の所属で連携する
 既に登録済みの社員の所属は連携しない

社員を新規登録する際に用いる既定の所属コード _____

『セコムあんしん勤怠管理サービス KING OF TIME Edition』で社員情報の新規登録となる場合、既定の「所属コード」で連携します。既に『セコムあんしん勤怠管理サービス KING OF TIME Edition』に連携済みの社員情報の場合は、『給与奉行クラウド』の「所属」を『セコムあんしん勤怠管理サービス KING OF TIME Edition』の「所属コード」に連携（更新）しません。

「雇用区分コードの連携」

社員情報連携で、『給与奉行クラウド』の「雇用区分」を『セコムあんしん勤怠管理サービス KING OF TIME Edition』の「雇用区分コード」に連携するかを設定します。

「給与奉行クラウド」の雇用区分で連携する

『給与奉行クラウド』の「雇用区分」を『セコムあんしん勤怠管理サービス KING OF TIME Edition』の「雇用区分コード」に連携します。

既に登録済みの社員の雇用区分は連携しない

『セコムあんしん勤怠管理サービス KING OF TIME Edition』の社員情報を新規登録する際に「雇用区分コード」が必須のため、新規登録する際に用いる既定の雇用区分コードを設定します。

雇用区分コードの連携 「給与奉行クラウド」の雇用区分で連携する
 既に登録済みの社員の雇用区分は連携しない

社員を新規登録する際に用いる既定の雇用区分コ... _____

『セコムあんしん勤怠管理サービス KING OF TIME Edition』で社員情報の新規登録となる場合、既定の「雇用区分コード」で連携します。既に『セ

コムあんしん勤怠管理サービス KING OF TIME Edition』に連携済みの社員情報の場合は、『給与奉行クラウド』の「雇用区分」を『セコムあんしん勤怠管理サービス KING OF TIME Edition』の「雇用区分コード」に連携（更新）しません。

「連携条件」

連携する社員の条件を「給与奉行クラウドの雇用区分」、「給与奉行クラウドの給与体系」で指定が可能です。「条件の設定」ボタンをクリックすると、設定画面が開きます。

※『給与奉行クラウド』の社員情報から『セコムあんしん勤怠管理サービス KING OF TIME Edition』へ連携をする際に、連携する社員の絞り込みをせず、全社員情報を連携する場合は、この設定は不要です。

絞り込みを行う場合は、「給与奉行クラウドの雇用区分の絞り込み」、「給与奉行クラウドの給与体系の絞り込み」にチェックにすることで、連携条件を有効化できます。チェックボックスを有効にした後、連携するコードを指定します。（複数指定可能です。）

※「給与奉行クラウドの雇用区分の絞り込み」、「給与奉行クラウドの給与体系の絞り込み」両方のチェックボックスが無効の場合、全ての社員情報が連携されます。

※「給与奉行クラウドの雇用区分の絞り込み」、「給与奉行クラウドの給与体系の絞り込み」の両方を指定した場合、両方の連携条件に一致する社員情報が連携されません。

・「セコムあんしん勤怠管理サービス」⇒「給与奉行クラウド」

『セコムあんしん勤怠管理サービス KING OF TIME Edition』の従業員情報をマスターとして、『給与奉行クラウド』に連携します。（既に従業員情報が登録されている場合、データが更新されます。）

「所属コードの連携」

社員情報連携で、『セコムあんしん勤怠管理サービス KING OF TIME Edition』の「所属コード」を『給与奉行クラウド』の「所属」に連携するかを設定します。

「セコムあんしん勤怠管理サービス」の所属で連携する

『セコムあんしん勤怠管理サービス KING OF TIME Edition』の「所属コード」を『給与奉行クラウド』の「所属」に連携します。

連携しない

『セコムあんしん勤怠管理サービス KING OF TIME Edition』の「所属コード」を『給与奉行クラウド』の「所属」には連携しません。

「雇用区分コードの連携」

社員情報連携で、『セコムあんしん勤怠管理サービス KING OF TIME Edition』の「雇用区分コード」を『給与奉行クラウド』の「雇用区分」に連携するかを設定します。

「セコムあんしん勤怠管理サービス」の雇用区分で連携する

『セコムあんしん勤怠管理サービス KING OF TIME Edition』の「雇用区分コード」を『給与奉行クラウド』の「雇用区分」に連携します。

連携しない

『セコムあんしん勤怠管理サービス KING OF TIME Edition』の「雇用区分コード」を『給与奉行クラウド』の「雇用区分」には連携しません。

「連携条件」

連携する従業員の条件を「セコムあんしん勤怠管理サービスの雇用区分」、「セコムあんしん勤怠管理サービスの所属」で指定が可能です。「条件の設定」ボタンをクリックすると、設定画面が開きます。

※ 『セコムあんしん勤怠管理サービス KING OF TIME Edition』の従業員情報から『給与奉行クラウド』へ連携をする際に、連携する従業員の絞り込みをせず、全従業員情報を連携する場合は、この設定は不要です。

連携条件の設定

「セコムあんしん勤怠管理サービスの雇用区分」の絞り込み 001 X

「セコムあんしん勤怠管理サービスの所属」の絞り込み 000 X

閉じる

絞り込みを行う場合は、「セコムあんしん勤怠管理サービスの雇用区分の絞り込み」、「セコムあんしん勤怠管理サービスの所属の絞り込み」にチェックすることで、連携条件を有効化できます。チェックボックスを有効にした後、連携するコードを指定します。（複数指定可能です。）

※「セコムあんしん勤怠管理サービスの雇用区分の絞り込み」、「セコムあんしん勤怠管理サービスの所属の絞り込み」両方のチェックボックスが無効の場合、全ての従業員情報が連携されます。

※「セコムあんしん勤怠管理サービスの雇用区分の絞り込み」、「セコムあんしん勤怠管理サービスの所属の絞り込み」の両方を指定した場合、両方の連携条件に一致する社員情報が連携されます。

※連携条件の「セコムあんしん勤怠管理サービスの所属の絞り込み」について、組織変更（所属コード体系自体が変わる）があった場合に、社員情報連携の設定変更が必要となります。連携条件に指定している「所属」以外の社員情報は連携されませんので、ご注意ください。

6 「勤怠情報の連携」について、連携タイミング、給与処理月の指定を設定します。

※ 『セコムあんしん勤怠管理サービス KING OF TIME Edition』のAPIは、以下の時間で利用不可のため、スケジュールの時間は該当時間を避けて設定してください。

8:30~10:00、 17:30~18:30

「連携タイミング」

「手動実行する」または「スケジュール実行する」を選択

スケジュール実行の場合、「実行間隔」（月次で「毎月」連携実行する日付、時間）、「勤怠月データ取得範囲」、「給与処理月の指定」を指定します。

・「スケジュール実行する」を選択時

実行間隔

月次で「毎月」に連携実行をする日付（複数日付が選択可能）、時間を選択します。

勤怠月データ取得範囲

スケジュール実行した際の『セコムあんしん勤怠管理サービス KING OF TIME Edition』

から取得する勤怠データの「勤怠月」を指定します。
スケジュール実行の「連携処理の実行日時」から見て、「前月」「当月」から選択します。

例：

「前月」を指定：

連携処理の実行日が 2021/01/05 の場合、「勤怠月」は「2020/12」のデータを対象とする

「当月」を指定：

連携処理の実行日が 2021/01/25 の場合、「勤怠月」は「2021/01」のデータを対象とする

「給与処理月の指定」

スケジュール実行した際の『給与奉行クラウド』の「給与処理月」を指定します。

『セコムあんしん勤怠管理サービス KING OF TIME Edition』から取得する「勤怠月」と比較し、「勤怠月から見て前月」、「勤怠月と同月」、「勤怠月から見て翌月」から選択します。

例：

「勤怠月から見て前月」を指定：

「勤怠月」が、2021/01 の場合、「給与処理月」は「2020/12」で連携する

「勤怠月と同月」を指定：

「勤怠月」が、2021/01 の場合、「給与処理月」は「2021/01」で連携する

「勤怠月から見て翌月」を指定：

「勤怠月」が、2021/01 の場合、「給与処理月」は「2021/02」で連携する

※ 「前月」「当月」の選択と、スケジュール実行によって連携実行をするタイミングによって、締められていない勤怠データが連携されるケースが起こりえますので、スケジュール実行の日付の指定にご注意ください。

7 「勤怠情報の連携」について、連携条件を設定します。

※ 『セコムあんしん勤怠管理サービス KING OF TIME Edition』の勤怠データから『給与奉行クラウド』へ給与データ連携をする際に、連携する社員の絞り込みをせず、全社員の勤怠データを連携する場合は、この設定は不要です。

勤怠情報の連携	
連携タイミング	<input checked="" type="radio"/> 手動実行する <input type="radio"/> スケジュール実行する
連携条件	条件の設定

連携する社員の条件を「給与奉行クラウドの雇用区分」、「給与奉行クラウドの給与体系」で指定が可能です。「条件の設定」ボタンをクリックすると、設定画面が開きます。

絞り込みを行う場合は、「給与奉行クラウドの雇用区分の絞り込み」、「給与奉行クラウドの給与体系の絞り込み」にチェックにすることで、連携条件を有効化できます。チェックボックスを有効にした後、連携するコードを指定します。（複数指定可能です。）

※「給与奉行クラウドの雇用区分の絞り込み」、「給与奉行クラウドの給与体系の絞り込み」両方のチェックボックスが無効の場合、全ての社員の勤怠データが連携されます。

※「給与奉行クラウドの雇用区分の絞り込み」、「給与奉行クラウドの給与体系の絞り込み」の両方を指定した場合、両方の連携条件に一致する社員の勤怠データが連携されます。

- 8 「勤怠情報の連携」で、『給与奉行クラウド』の各項目に対して、連携したい『セコムあんしん勤怠管理サービス KING OF TIME Edition』の項目を設定します。

※『給与奉行クラウド』へ連携する項目および、『セコムあんしん勤怠管理サービス KING OF TIME Edition』から連携できる「日数・回数系項目」、「時間系項目」それぞれの項目の一覧は、「付録2 連携項目（勤怠情報連携）」の「連携項目一覧」をご確認ください。

『給与奉行クラウド』内の「勤怠」、「計算式-支給」、「計算式-支給内訳」、「計算式-控除」、「計算式-控除内訳」それぞれにおいて、「項目の設定」ボタンから連携する項目を設定できます。

勤怠 連携項目の設定	項目の設定
計算式-支給 連携項目の設定	項目の設定
計算式 - 支給内訳 連携項目 の設定	項目の設定
計算式 - 控除 連携項目 の設定	項目の設定
計算式 - 控除内訳 連携項目 の設定	項目の設定

「勤怠」の連携項目の設定

『給与奉行クラウド』の各項目における、『セコムあんしん勤怠管理サービス KING OF TIME Edition』から連携する項目を設定します。

初期設定では、『給与奉行クラウド』の項目に対して、以下の『セコムあんしん勤怠管理サービス KING OF TIME Edition』の連携する項目が初期値として入っております。

給与奉行クラウド 勤怠項目	セコムあんしん勤怠管理サービス 連携項目
出勤日数（勤怠日数 1）	総勤務日数
休出日数（勤怠日数 2）	総勤務日数－平日勤務日数
有休日数（有休 1）	有給取得日数
時間有休（有休 1-1）	休暇取得 時間休暇取得時
代替休日数（代替休 1）	休暇取得（代休） 休暇取得日数
欠勤日数（勤怠日数 4）	欠勤日数
有休残（有休 2）	残休暇（有休） 残休暇日数
有休残時間（有休 2-1）	残休暇（有休） 残休暇時間
出勤時間（勤怠時間 1）	所定時間＋所定外時間
遅早時間（勤怠時間 2）	遅刻時間＋早退時間
普通残業時間（勤怠時間 3）	残業時間
深夜残業時間（勤怠時間 4）	深夜残業時間
休出残業時間（勤怠時間 5）	休日労働 残業時間
法定休出時間（勤怠時間 6）	法定休日労働 所定労働時間

初期値から変更したい場合は、『給与奉行クラウド』の各項目で、「連携しない」、「日数・回数系項目」、「時間系項目」、「月別カスタムデータ項目」から選択します。

「日数・回数系項目」の場合

『セコムあんしん勤怠管理サービス KING OF TIME Edition』から連携したい項目を選択します。

「時間系項目」の場合

『セコムあんしん勤怠管理サービス KING OF TIME Edition』から連携したい項目を選択します。

「月別カスタムデータ項目」の場合

『セコムあんしん勤怠管理サービス KING OF TIME Edition』の「カスタムデータ項目設定」で設定した、「月別カスタムデータ項目」の「カスタム表示コード」を入力します。

※『セコムあんしん勤怠管理サービス KING OF TIME Edition』の「月別カスタムデータ項目」の設定については、「付録 2.2.3 月別カスタムデータ項目の設定」を参照

勤怠 連携項目の設定		
出勤日数 (勤怠日数 1)	出勤日数 (勤怠日数 1) 日数・回数系項目	出勤日数 (勤怠日数 1) 総勤務日数
休出日数 (勤怠日数 2)	休出日数 (勤怠日数 2) 日数・回数系項目	休出日数 (勤怠日数 2) 総勤務日数 - 平日勤務日数
特休日数 (勤怠日数 3)	特休日数 (勤怠日数 3) 連携しない	
有休日数 (有休 1)	有休日数 (有休 1) 日数・回数系項目	有休日数 (有休 1) 休暇取得 (有休) 休暇取得日数
時間有休 (有休1-1)	時間有休 (有休1-1) 時間系項目	時間有休 (有休1-1) 休暇取得 (有休) 時間休暇取得時間
代替休日数 (代替休 1)	代替休日数 (代替休 1) 日数・回数系項目	代替休日数 (代替休 1) 休暇取得 (代休) 休暇取得日数
時間代替休 (代替休1-1)	時間代替休 (代替休1-1) 連携しない	

特休日数 (勤怠日数 3)	特休日数 (勤怠日数 3) 月別カスタムデータ項目	特休日数 (勤怠日数 3) - 月別カスタムデータ項目 001
---------------	------------------------------	------------------------------------

「計算式-支給」、「計算式-支給内訳」、「計算式-控除」、「計算式-控除内訳」の設定

『給与奉行クラウド』の各計算式項目における、『セコムあんしん勤怠管理サービス KING OF TIME Edition』から連携する項目を設定します。

「計算式-支給」、「計算式-支給内訳」、「計算式-控除」、「計算式-控除内訳」では、どの『給与奉行クラウド』の項目に、どの『セコムあんしん勤怠管理サービス KING OF TIME Edition』の項目を連携するかを指定します。

計算式-支給 連携項目の設定	
奉行項目	項目選択

閉じる

「奉行項目」

連携先となる『給与奉行クラウド』の項目を選択します。

「項目選択」

連携可能な『セコムあんしん勤怠管理サービス KING OF TIME Edition』の項目において、「日数・回数系項目」、「時間系項目」、「月別カスタムデータ項目」から選択します。

「日数・回数系項目」の場合

『セコムあんしん勤怠管理サービス KING OF TIME Edition』から連携したい項目を選択します。

「時間系項目」の場合

『セコムあんしん勤怠管理サービス KING OF TIME Edition』から連携したい項目を選択します。

「月別カスタムデータ項目」を選択した場合

『セコムあんしん勤怠管理サービス KING OF TIME Edition』の「カスタムデータ項目設定」で設定した、「月別カスタムデータ項目」の「カスタム表示コード」を入力します。

奉行項目 支給 2 回数・時間	項目選択 日数・回数系項目	日数・回数項目 総勤務回数	×
奉行項目 支給 3 回数・時間	項目選択 時間系項目	時間項目 所定時間	×
奉行項目 支給 4 回数・時間	項目選択 月別カスタムデータ項目	月別カスタムデータ項目 001	×
奉行項目	項目選択		

閉じる

※既に設定した「奉行項目」と同じ「奉行項目」で設定した場合、新たに設定した「奉行項目」の設定に上書きされます。

※『給与奉行クラウド』での勤怠項目の設定は、以下のヘルプを参照ください。

[\[給与奉行クラウド\] ヘルプ\] マスターの登録・各種設定 > 支給控除項目の登録](#)

- 9 「勤怠情報の連携」について、『給与奉行クラウド』に時間データを連携する際の、時間の変換形式を選択します。

『給与奉行クラウド』の「時間項目」の「表示方法」の設定に合わせて、設定してください。

※『給与奉行クラウド』での時間項目の表示方法の設定は、以下のヘルプを参照ください。

[\[給与奉行クラウド\] ヘルプ\] マスターの登録・各種設定 > 運用に関する設定](#)

時間変換形式	<input type="radio"/> 10進法
	<input checked="" type="radio"/> 60進法

10 進数の際の小数第 3 位の取り扱い

「時間変換形式」で「10 進法」を選択した場合、小数第 3 位の取り扱いについて選択します。

『セコムあんしん勤怠管理サービス KING OF TIME Edition』の「10 進表示の際の小数第 3 位の取扱い」の設定に合わせて、設定してください。

※『セコムあんしん勤怠管理サービス KING OF TIME Edition』の「10 進表示の際の小数第 3 位の取扱い」の設定は、『セコムあんしん勤怠管理サービス KING OF TIME Edition』の 設定「その他」> オプション > 表示設定「10 進表示の際の小数第 3 位の取扱い」でご確認ください。

- 時間変換形式 10進法
- 小数第3位の取り扱い
- 切り捨て
 - 切り上げ
 - 四捨五入
- 60進法

- 10 「勤怠情報の連携」について、『給与奉行クラウド』に連携する際、社員番号が存在しない場合にエラーとするか否かを確認します。

エラー発生 社員番号が『給与奉行クラウド』に存在しない場合エラーとする

※「社員番号が『給与奉行クラウド』に存在しない場合エラーとする」チェックを、チェックしていない場合、社員情報の同期ができていない状態で勤怠情報連携を行っても、給与奉行クラウドに登録されていない社員についてエラーとならないため、ご注意ください。

- 11 [設定を保存する]をクリックします。

2.2 コネクタの実行

社員情報連携は、連携タイミングの設定に沿って実行されます。

スケジュール実行の場合は、自動でデータ連携を行い、『給与奉行クラウド』と『セコムあんしん勤怠管理サービス KING OF TIME Edition』の社員情報を同期します。

手動実行の場合は、手動操作による実行となります。

連携方向の設定

- ・『給与奉行クラウド』⇒『セコムあんしん勤怠管理サービス KING OF TIME Edition』
- ・『セコムあんしん勤怠管理サービス KING OF TIME Edition』⇒『給与奉行クラウド』

に合わせて、社員情報連携が実行されます。

勤怠情報連携は、連携タイミングの設定により連携実行します。

スケジュール実行の場合は、連携設定の「勤怠月データ取得範囲」「給与処理月の指定」によって、連携実行のタイミングから「勤怠月」「給与処理月」が決まり、連携実行します。

手動実行の場合は、「勤怠月」「給与処理月」を指定し、手動操作による実行となります。

勤怠情報連携として、『セコムあんしん勤怠管理サービス KING OF TIME Edition』の勤怠データが、『給与奉行クラウド』の給与情報（勤怠項目）として登録されます。

※ 『セコムあんしん勤怠管理サービス KING OF TIME Edition』の API は、以下の時間で利用不可のため、該当時間を避けて手動実行をしてください。

8:30~10:00、 17:30~18:30

※ 手動実行する連携サービス画面の起動方法は、[利用設定マニュアルをダウンロード]から確認できる「AppConnect 利用設定マニュアル」を参照ください。



2.1 社員情報連携の手動実行の手順

- 1 『奉行クラウド App Connect』の連携サービス画面で、[今すぐ実行]をクリックします。



- 2 社員情報連携の[実行する]をクリックします。

※ 手動実行の際、「連携条件」で指定された「給与奉行クラウドの雇用区分」と「給与奉行クラウドの給与体系」、または「セコムあんしん勤怠管理サービスの雇用区分」が、連携条件に指定されます。

セコムあんしん勤怠管理サービス KING OF TIME Edition連携処理を実行します

社員情報連携
給与奉行クラウドとセコムあんしん勤怠管理サービス KING OF TIME Editionの社員情報を同期します

実行する

勤怠データ取り込み
セコムあんしん勤怠管理サービス KING OF TIME Editionの勤怠データを給与奉行クラウドに取り込みます。処理対象の年月を指定して、処理を開始して下さい。

📅 勤怠月 _____ 📅 給与処理月 _____

実行する

- 3 『奉行クラウド App Connect』の連携サービス画面の処理履歴に、実行結果が表示されます。



- 4 連携されたデータをご確認ください。

・設定が、『給与奉行クラウド』⇒『セコムあんしん勤怠管理サービス KING OF TIME Edition』の場合

『セコムあんしん勤怠管理サービス KING OF TIME Edition』の「従業員設定」より、連携した社員情報のデータを確認できます。

・設定が、『セコムあんしん勤怠管理サービス KING OF TIME Edition』⇒『給与奉行クラウド』の場合

『給与奉行クラウド』の「社員情報」より、連携した社員情報のデータを確認できます。

※『給与奉行クラウド』の操作については、以下のヘルプを参照ください。

[\[給与奉行クラウド | ヘルプ\] 社員の管理](#)

2.2 勤怠データ取り込みの手動実行の手順

- 1 『奉行クラウド App Connect』の連携サービス画面で、[今すぐ実行]をクリックします。



- 2 [勤怠月]に、連携する『セコムあんしん勤怠管理サービス KING OF TIME Edition』の勤怠データの「年月」を指定し、[給与処理月]に、連携させたい『給与奉行クラウド』の「給与処理月」を指定し、[実行する]をクリックします。

※ 手動実行の際、「連携条件」で指定された「給与奉行クラウドの雇用区分」と「給与奉行クラウドの給与体系」が、連携条件に指定されます。

セコムあんしん勤怠管理サービス KING OF TIME Edition連携処理を実行します

社員情報連携
給与奉行クラウドとセコムあんしん勤怠管理サービス KING OF TIME Editionの社員情報を同期します

実行する

勤怠データ取り込み
セコムあんしん勤怠管理サービス KING OF TIME Editionの勤怠データを給与奉行クラウドに取り込みます。処理対象の年月を指定して、処理を開始して下さい。

実行する

- 3 『奉行クラウド App Connect』の連携サービス画面の処理履歴に、実行結果が表示されます。

The screenshot displays the '奉行クラウド App Connect' (Bunkyo Cloud App Connect) interface. At the top, there is a navigation bar with a home icon, the company name '奉行クラウド App Connect', and the company name 'JBアドバンス・テクノロジー株式会社'. Below the navigation bar, there are two main sections: '新しい接続' (New Connection) and '処理履歴' (Execution History). The '連携サービス' (Integration Service) section shows a table with columns for 'サービス名' (Service Name), '連携タイミング' (Integration Timing), and '登録番号' (Registration Number). A green button labeled '今すぐ実行' (Execute Now) is visible. The '処理履歴 (最近5件)' (Execution History (Last 5 Items)) section shows a table with columns for 'サービス名' (Service Name), '処理時間 (開始 - 終了)' (Processing Time (Start - End)), '実行種別' (Execution Type), and '結果' (Result). The first row in the table is highlighted with a red border, showing a manual execution on 2019/10/11 at 14:36:04 with a 'SUCCESS' result. The table also shows two scheduled executions on 2019/10/11 and 2019/10/10, both with 'SUCCESS' results. A '終了' (End) button is visible at the bottom left of the table.

サービス名	連携タイミング	登録番号	
	毎日5時		今すぐ実行

サービス名	処理時間 (開始 - 終了)	実行種別	結果
	2019/10/11 14:36:04 - 14:36:04	手動	SUCCESS
	2019/10/11 05:00:34 - 05:00:35	スケジュール	SUCCESS
	2019/10/10 05:00:30 - 05:00:30	スケジュール	SUCCESS
	2019/10/09 05:00:30 - 05:00:30	スケジュール	SUCCESS

- 4 『給与奉行クラウド』の「給与」より、連携した勤怠情報のデータを確認できます。

※『給与奉行クラウド』の操作については、以下のヘルプを参照ください。

[\[給与奉行クラウド\] ヘルプ](#) 給与処理と賞与処理

付録

付録 1 連携項目（社員情報連携）

1.1 連携項目一覧（「給与奉行クラウド」⇒「セコムあんしん勤怠管理サービス」）

『給与奉行クラウド』から『セコムあんしん勤怠管理サービス KING OF TIME Edition』へ、以下の項目が連携されます。

給与奉行クラウド	セコムあんしん勤怠管理サービス
所属	所属コード
性別	性別
雇用区分	雇用区分コード
社員番号 「『給与奉行クラウド』の社員番号の頭0を除去して連携する」チェックが選択されている場合、頭の0を除去する。	従業員コード
氏名 を全角スペースで区切った、前半	姓
氏名 を全角スペースで区切った、後半。区切られていない場合、_を入れる。	名
氏名(フリガナ) を全角スペースで区切った、前半	姓(カナ)
氏名(フリガナ) を全角スペースで区切った、後半。区切られていない場合、_を入れる。	名(カナ)
入社年月日	入社年月日
生年月日	生年月日
退職年月日	退職年月日
社用 e-Mail 1、社用 e-Mail 2	メールアドレス

1.2 連携項目一覧（「セコムあんしん勤怠管理サービス」⇒「給与奉行クラウド」）

『セコムあんしん勤怠管理サービス KING OF TIME Edition』から『給与奉行クラウド』へ、以下の項目が連携されます。

セコムあんしん勤怠管理サービス	給与奉行クラウド
従業員コード	社員番号
姓(カナ)、名(カナ) を全角スペースで連結	氏名(フリガナ)

姓、名 を全角スペースで連結	氏名
雇用区分コード	雇用区分
性別	性別
生年月日	生年月日
入社年月日	入社年月日
退職年月日	退職年月日
メールアドレス（1つ目のデータ）	社用 e-Mail 1
メールアドレス（2つ目のデータ）	社用 e-Mail 2
所属コード	所属

付録 2 連携項目（勤怠情報連携）

2.1 連携項目一覧（連携先に設定可能な『給与奉行クラウド』の項目）

『給与奉行クラウド』の「給与データ」の「勤怠」、「計算式-支給」、「計算式-支給内訳」、「計算式-控除」、「計算式-控除内訳」のそれぞれの項目に、『セコムあんしん勤怠管理サービス KING OF TIME Edition』の項目の連携を指定できます。

勤怠

給与奉行クラウド	セコムあんしん勤怠管理サービス
出勤日数（勤怠日数1）	「日数・回数系項目」または「月別カスタムデータ項目」
休出日数（勤怠日数2）	「日数・回数系項目」または「月別カスタムデータ項目」
特休日数（勤怠日数3）	「日数・回数系項目」または「月別カスタムデータ項目」
有休日数（有休1）	「日数・回数系項目」または「月別カスタムデータ項目」
時間有休（有休1-1）	「時間系項目」または「月別カスタムデータ項目」
代替休日数（代替休1）	「日数・回数系項目」または「月別カスタムデータ項目」
時間代替休（代替休1-1）	「時間系項目」または「月別カスタムデータ項目」
欠勤日数（勤怠日数4）	「日数・回数系項目」または「月別カスタムデータ項目」
有休残（有休2）	「日数・回数系項目」または「月別カスタムデータ項目」
有休残時間（有休2-1）	「時間系項目」または「月別カスタムデータ項目」
時間有休残（有休2-2）	「時間系項目」または「月別カスタムデータ項目」
代替休残（代替休2）	「日数・回数系項目」または「月別カスタムデータ項目」
代替休残時間（代替休2-1）	「時間系項目」または「月別カスタムデータ項目」
代替振替日数（代替休3）	「日数・回数系項目」または「月別カスタムデータ項目」
代替振替時間（代替休3-1）	「時間系項目」または「月別カスタムデータ項目」
出勤時間（勤怠時間1）	「時間系項目」または「月別カスタムデータ項目」
遅早時間（勤怠時間2）	「時間系項目」または「月別カスタムデータ項目」
勤怠時間3	「時間系項目」または「月別カスタムデータ項目」
勤怠時間4	「時間系項目」または「月別カスタムデータ項目」
勤怠時間5	「時間系項目」または「月別カスタムデータ項目」
勤怠時間6	「時間系項目」または「月別カスタムデータ項目」
勤怠時間7	「時間系項目」または「月別カスタムデータ項目」
勤怠時間8	「時間系項目」または「月別カスタムデータ項目」
勤怠時間9	「時間系項目」または「月別カスタムデータ項目」
勤怠時間10	「時間系項目」または「月別カスタムデータ項目」

計算式-支給

給与奉行クラウド	セコムあんしん勤怠管理サービス
支給2回数・時間	「日数・回数系項目」、「時間系項目」または「月別カスタムデータ項目」
支給3回数・時間	
支給4回数・時間	
支給5回数・時間	
支給6回数・時間	
支給7回数・時間	
支給8回数・時間	
支給9回数・時間	
支給10回数・時間	

支給 11 回数・時間	
支給 12 回数・時間	
支給 13 回数・時間	
支給 14 回数・時間	
支給 15 回数・時間	
支給 16 回数・時間	
支給 17 回数・時間	

計算式-支給内訳

給与奉行クラウド	セコムあんしん勤怠管理サービス
支給 1 回数・時間	「日数・回数系項目」、「時間系項目」または「月別カスタムデータ項目」
支給 2 回数・時間	
支給 3 回数・時間	
支給 4 回数・時間	
支給 5 回数・時間	
支給 6 回数・時間	
支給 7 回数・時間	
支給 8 回数・時間	
支給 9 回数・時間	
支給 10 回数・時間	

計算式-控除

給与奉行クラウド	セコムあんしん勤怠管理サービス
控除 7 回数・時間	「日数・回数系項目」、「時間系項目」または「月別カスタムデータ項目」
控除 8 回数・時間	
控除 9 回数・時間	
控除 10 回数・時間	
控除 11 回数・時間	
控除 12 回数・時間	
控除 13 回数・時間	
控除 14 回数・時間	
控除 15 回数・時間	
控除 16 回数・時間	
控除 17 回数・時間	
控除 18 回数・時間	
控除 19 回数・時間	
控除 20 回数・時間	

控除-控除内訳

給与奉行クラウド	セコムあんしん勤怠管理サービス
控除内訳 1 回数・時間	「日数・回数系項目」、「時間系項目」または「月別カスタムデータ項目」
控除内訳 2 回数・時間	
控除内訳 3 回数・時間	
控除内訳 4 回数・時間	
控除内訳 5 回数・時間	
控除内訳 6 回数・時間	
控除内訳 7 回数・時間	
控除内訳 8 回数・時間	
控除内訳 9 回数・時間	
控除内訳 10 回数・時間	

2.2 連携項目一覧（連携可能な『セコムあんしん勤怠管理サービス KING OF TIME Edition』の項目）

「日数・回数系項目」、「時間系項目」それぞれにおいて、以下の項目が『セコムあんしん勤怠管理サービス KING OF TIME Edition』から取得可能です。

日数・回数系項目

総勤務回数
平日勤務回数
遅刻回数
早退回数
総勤務日数
平日勤務日数
欠勤日数
休暇取得（有休） 休暇取得日数
休暇取得（代休） 休暇取得日数
法定休日労働 勤務回数
法定休日労働 勤務日数
法定外休日労働 勤務回数
法定外休日労働 勤務日数
総勤務日数－平日勤務日数（総勤務日数から平日勤務日数との差）
残休暇（有休） 残休暇日数
残休暇（代休） 残休暇日数

時間系項目

休暇取得（有休）	時間休暇取得時間
休暇取得（代休）	時間休暇取得時間
所定時間	
所定外時間	
残業時間	
深夜労働時間	
深夜所定外時間	
深夜残業時間	
休憩時間	
遅刻時間	
早退時間	
休日労働	所定労働時間
休日労働	深夜労働時間
休日労働	残業時間
休日労働	深夜残業時間
休日労働	所定外時間
休日労働	深夜所定外時間
割増労働	残業時間 1
割増労働	深夜残業時間 1
割増労働	残業時間 2
割増労働	深夜残業時間 2
法定休日労働	所定労働時間
法定休日労働	深夜労働時間
法定休日労働	残業時間
法定休日労働	深夜残業時間
法定休日労働	所定外時間
法定休日労働	深夜所定外時間
法定外休日労働	所定労働時間
法定外休日労働	深夜労働時間
法定外休日労働	残業時間
法定外休日労働	深夜残業時間
法定外休日労働	所定外時間
法定外休日労働	深夜所定外時間
拘束時間	
休暇みなし時間	
所定時間＋所定外時間（所定時間と所定外時間との和）	
遅刻時間＋早退時間（遅刻時間と早退時間の和）	

深夜残業時間+休日労働	深夜残業時間
残休暇（有休）	残休暇時間
残休暇（代休）	残休暇時間

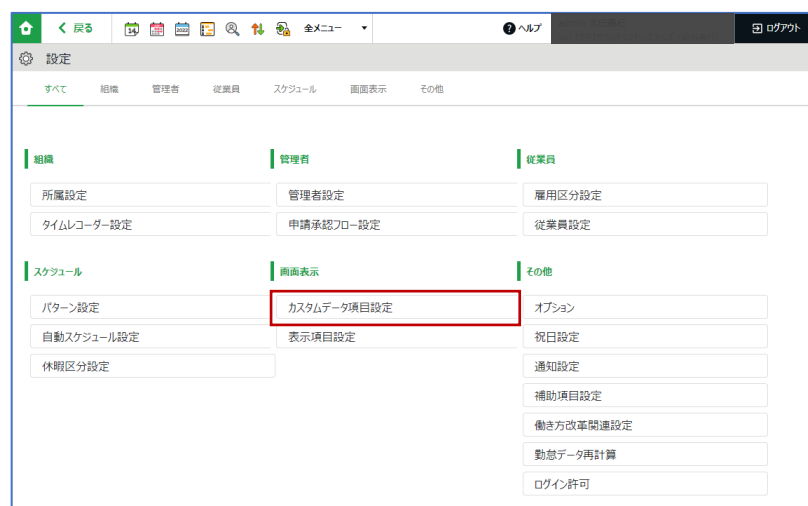
2.3 月別カスタムデータ項目の設定

勤怠情報連携で、『セコムあんしん勤怠管理サービス KING OF TIME Edition』の「カスタムデータ項目設定」に設定した、月別の「カスタムデータ項目」を『給与奉行クラウド』へ連携することが可能です。

『セコムあんしん勤怠管理サービス KING OF TIME Edition』のカスタムデータ項目の設定方法は、以下となります。

- ※ 『セコムあんしん勤怠管理サービス KING OF TIME Edition』の「カスタムデータ項目」の設定の詳細については、『セコムあんしん勤怠管理サービス KING OF TIME Edition』のマニュアルをご確認ください。
- ※ 設定した「カスタムデータ項目」を『給与奉行クラウド』の項目に連携する方法は、「Step2 2.1 設定手順」の手順8をご確認ください。

- 1 『セコムあんしん勤怠管理サービス KING OF TIME Edition』の「設定」から、「カスタムデータ項目設定」をクリックします。



- 2 「カスタムデータ項目設定」画面上部の「月別」タブをクリックし、「月別カスタムデータ項目」の設定を行います。「新規作成」をクリックしてカスタムデータ項目の設定を行います。



- 3 「カスタム表示コード」と「カスタム表示名」を入力し、「追加する項目の選択」から、追加したい『セコムあんしん勤怠管理サービス KING OF TIME Edition』の項目を指定、計算単位などを指定します。
- 設定後、「登録」をクリックすることで『セコムあんしん勤怠管理サービス KING OF TIME Edition』の「月別カスタムデータ項目」を設定することができます。

月別データ項目登録

登録

基本情報

カスタム表示コード(必須): 001 ※英数字3~8文字

カスタム表示名(必須): カスタム001 ※25文字以内

計算単位: 時間 日 数値

丸め単位(分): -- 切上

下限値(分): ※0~99999分

追加する項目の選択

休職残日数項目を追加した場合は、タイムカードのみ表示されます。

+	-	No.	項目名	計算単位
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	1	所定時間	時間
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	2	所定外時間	時間
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	3	残業時間	時間
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	4	深夜所定時間	時間
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	5	深夜所定外時間	時間
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	6	深夜残業時間	時間
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	7	休日所定時間	時間

奉行クラウドコネクタ for セコムあんしん勤怠管理サービス KING OF TIME Edition 設定マ
ニュアル

2022年6月10日 第4版

JB アドバンスト・テクノロジー株式会社

本書は著作権上の保護を受けており、本書の全部あるいは一部に関して、JB アドバンスト・テクノロジー株式会社からの文書による許諾を得ず、無断で複写、複製することは禁じられています。また、本書はユーザーへ通知することなく変更される場合があります。